

VMware View Manager 4.5

仮想デスクトップの管理、プロビジョニング、展開を企業全体で実行

概要

VMware View™ Manager 4.5 では、デスクトップのユーザー使用環境はそのままに、仮想デスクトップの管理機能を向上しています。IT 管理者は、数万台の仮想デスクトップの管理、プロビジョニング、および展開を同じ管理画面から実行できます。これらの仮想デスクトップには、あらゆるデバイスからアクセスすることが可能です。

仮想デスクトップ、データ、および情報は、データセンター内に安全に格納されます。ユーザーの権限やセキュリティポリシーが変更された場合を除き、これらの情報が消失することはありません。

メリット

- Windows 7 の完全なサポートにより、オペレーティングシステム移行を簡素化
- デスクトップおよびデスクトップ プールに対する仮想アプライアンスの割り当ての管理
- 物理デバイスに依存しないユーザー データの管理
- ロール ベースの管理により、管理権限の委譲が可能
- 仮想デスクトップおよびアプリケーションのプロビジョニングとアップデートをわずか数分で実行
- 複数のプラットフォーム上で実行しているホスト型デスクトップにまで、安全なブローカー機能を拡張
- 端末のデータ セキュリティを強化し、企業資産を厳密に管理

VMware View Manager について

VMware View Manager 4.5 は、VMware View 4.5 の重要なコンポーネントである、エンタープライズ クラスの仮想デスクトップ マネージャです。IT 管理者は、VMware View Manager を統合管理に使用して、エンド ユーザーが仮想デスクトップやアプリケーションに、安全かつ柔軟にアクセスできるようにします。VMware View Manager は VMware vSphere™ と緊密に連携して、安全な管理対象サービスとしてのデスクトップをユーザーに提供します。VMware View Manager は、非常に拡張性が高く、堅牢な単一のインスタンスであるため、同時に数万台の仮想デスクトップのブローカー処理や監視が可能です。また、直感的な Web ベースの管理インターフェイスを使用してデスクトップイメージの作成および更新、ユーザー データの管理、およびグローバル ポリシーの適用などを実行できます。

VMware View Manager の仕組み

View Manager には次のコンポーネントが含まれています。

- **VMware View Connection Server** : 仮想デスクトップへの安全なアクセスを管理し、VMware vCenter™ Server と連携して高度な管理機能を提供します。
- **VMware View Agent** : セッション管理機能およびシングルサインオン機能を提供します。
- **VMware View Client** : PC およびシンクライアントを使用するユーザーが、VMware View Connection Server を経由して個々の仮想デスクトップに接続できるようにします。ネットワークから切断された状態で、IT ポリシーを維持したまま仮想デスクトップにアクセスするには、View Client with Local Mode を使用します。
- **VMware View Administrator** : システム管理者による構成の設定、仮想デスクトップの管理、およびデスクトップのアクセス権やアプリケーションの割り当ての設定を可能にします。

主な機能

Windows 7 仮想デスクトップの完全なサポート

- Windows 7 を仮想デスクトップとして提供することで、移行時のユーザーへの影響を最小に抑制します。
- Windows 7 を使用するために、デスクトップ ハードウェアの交換や、PC の転用を行う必要はありません。
- ROI を向上し、より費用対効果の高い方法でオペレーティングシステムを移行します。

最高の使用環境をエンド ユーザーに提供

- 高性能の PCoIP プロトコルにより、幅広い使用環境と展開オプションに対応しており、低帯域の接続であっても安定したアクセスが提供されます。
- エンド ユーザーは、デバイスの種類に関係なく、個々のアプリケーションやデータにアクセスできます。
- さまざまな複数モニタ構成でリッチ メディア コンテンツを再生できます。ユーザーは、ローカルに接続されたプリンタ、スキャナ、およびその他の周辺機器へのシームレスなアクセスが可能です。
- VMware View Composer のパーシステント ディスクを使用して、エンド ユーザーのデータおよび設定を保持します。
- ユーザーは、企業または個人の PC、ラップトップ、またはシンクライアントを柔軟に使用できます。
- エンド ユーザーは、View Client with Local Mode を使用することで、ネットワークに接続していない場合でも、仮想デスクトップにアクセスできます。

仮想デスクトップおよびアプリケーション管理の簡素化

- ユーザーまたはユーザー グループに付与する仮想マシンへのアクセス権の管理
- デスクトップまたはデスクトップ プールへの仮想アプライアンスの割り当ての管理
- 仮想デスクトップと仮想アプリケーションの展開および更新を、中央からわずか数分で実行
- ロール ベースで管理を行うことで、管理権限を委譲して、IT リソースを拡張
- 既存のディレクトリ サービス ツールとインフラストラクチャを活用および拡張

デスクトップ プロビジョニングの自動化

- 詳細に設定されたポリシーを適用して、新しいデスクトップまたはデスクトップ グループをプロビジョニングします。
- 仮想マシンのテンプレートを使用して、デスクトップの特定のプールまたはグループをカスタマイズします。

高度な仮想デスクトップ イメージの管理

- リンク クローン テクノロジーを活用することで、デスクトップ イメージをすばやく作成または更新します。
- エンド ユーザーに影響を与えずに、アップデート、パッチ適用、および新しいアプリケーションを展開します。

仮想プリンタ

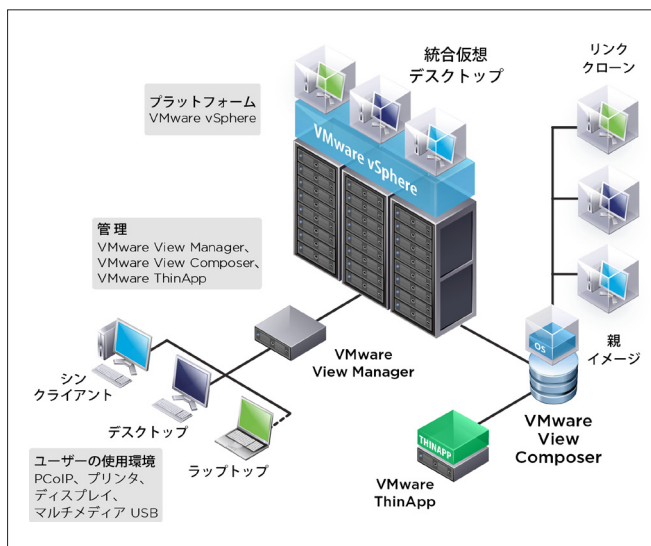
- 仮想デスクトップからローカル プリンタへの検出、接続、および印刷を自動化することが可能になります。このとき、互換性、帯域幅の制約、およびユーザー設定の複雑さが問題になることはありません。
- ネットワーク接続が最適でない場合でも、高品質な印刷をサポートします。

エンタープライズ クラスのスケールビリティと信頼性

- より拡張性の高い、新しい管理コンソールを使用して、VMware View Manager の単一のインスタンスから、数万台もの仮想デスクトップ マシンを管理できます。
- VMware View Manager の複数インスタンスのクラスタ化により、冗長性、スケールビリティ、およびパフォーマンスが向上します。

安全なブロッカー機能

- 組み込みの SSL を使用して、管理対象外のデバイスから仮想デスクトップへ安全なトンネリングを提供できます。
- RSA SecurID との連携による 2 要素認証を使用して、安全なアクセスを確保します。
- VMware vSphere Windows Terminal Server、ブレード PC 環境、または遠隔地の物理 PC 上にホストされている仮想デスクトップにアクセスできます。



VMware View Manager 4.5 により、組織はユーザーの柔軟性や生産性を維持しながら、デスクトップ環境の管理を強化してコストを削減できます。

購入方法

VMware View Manager は、VMware View Enterprise Add-On、VMware View Premier Add-On、VMware View Enterprise バンドル、および VMware View Premier バンドルの製品コンポーネントとして提供されます。

サポートおよびプロフェッショナル サービス

VMware は、VMware View Manager のすべてのお客様にエンタープライズ クラスのサポートを提供しています。さらに、ご希望のお客様には、VMware View Manager の導入を開始するうえでのベスト プラクティスを提供する、コンサルティング サービスも用意しております。

詳細情報

VMware 製品のご購入、または詳細情報については、弊社営業部門に電話 (03-4334-5600) またはメールでお問い合わせいただくか、次の製品 Web サイトをご覧ください。

www.vmware.com/jp/products

